

平成18年5月8日

社団法人 東京電気管理技術者協会 殿

東光電気株式会社

V・UGS 操作時のお願いについて

拝啓 貴協会益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、掲記の件、弊社の電源内蔵過電流ロック形高压ガス開閉器（以下 V・UGS）と同型の他メーカー機種において、先般 6 k V 自家用設備停止に伴う操作時に、内部短絡事故発生の情報がありました。

事故原因につきましては、現在鋭意調査究明を行っているところでありますが、現段階においては不明となっております。

つきましては、甚だ勝手なお願いではございますが、原因が究明されるまでの間、工事（点検を含む）の繰延べにより V・UGS の操作を控えて頂きますよう、また、やむを得ず操作する場合は、下記の通りお取り扱い下さるよう、お客様各位にお願いの通知を致す所存であります。

つきましては、社団法人 東京電気管理技術者協会 殿からも協会の皆様にご通達頂きたくお願い申し上げます。

尚、問題解決までの間は、弊社として万全の対応を図る所存でありますので、何卒宜しくお取り計らいくださるよう重ねてお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 対象型式 : ZD-3A1D
ZD-4A1D

2. 操作方法・手順

<V・UGS の開閉操作を行う時は、敷設ケーブル長が 300m 以下であることを確認した後、必ず無負荷状態（母線のみ充電状態）で行って下さい。>

1) 開放時

- ① V・UGS の二次側負荷を切り離す。（自家用設備）
- ② 負荷の無いことを確認後（母線のみ充電状態）、V・UGS をハンドルにて開放する。

2) 投入時

- ① 負荷の無いことを確認後、V・UGS をハンドルにて投入する。
- ② V・UGS の二次側負荷を接続する。（自家用設備）

3. お問い合わせ

・上記に関するお問い合わせ等につきましては下記までお願い致します。

東光電気株式会社 機器営業部 機器第二グループ

電話 03-3214-5299

以 上